「食品事業者表示適正化技術講座」

食品事業者は消費者の立場に立って様々な情報を わかりやすく適正な食品表示を行うことが重要です。 製造業者・小売・卸業者の方を対象として開催します ので皆さんのご参加をお待ちしております。

- ❖日時/11月5日(月) 13:30~16:30
- ❖場所/北海道檜山振興局 301号会議室
- ◆参加料/無料
- ❖問い合わせ/北海道農政事務所函館地域センター

「新規高卒者就職面接in函館」

平成25年3月新規高等学校卒業予定者を対象と した就職面接会を開催します。

1人でも多くの生徒が就職内定を得られるよう、 事業主の皆さんの参加をお待ちしております。

- ❖日時/11月6日(火) 13:00~16:00
- ❖場所/ロワジールホテル函館
- ❖問い合わせ/ハローワーク函館

函館公共職業安定所 **■**0138-26-0735

檜山管内地域意見交換会」

平成25年度からスタートする「道南連携地域政 策展開方針」の次期方針について、住民の方々のご 意見、ご提案をお伺いするため、意見交換会を開 催します。 皆さんの積極的なご参加をお待ちし ております。

- ❖日時/10月23日(火) 13:30~15:00(予定)
- ❖場所/北海道檜山振興局 4階講堂
- ❖問い合わせ/檜山振興局地域政策部地域政策課 (担当 千葉 ■0139-52-6481)

「脳に損傷を受けた当事者や家族の悩みを聴く相談会」

交通事故や頭部強打、脳の病気などの後で「以前と こかが違う」と悩んでいませんか。脳に大きな損傷 を受けると、以前とは違う変化に戸惑うことがありま す。本人や家族、関係者を対象とした相談会を開催し

- ❖日時/10月30日 (火) 13:30~15:00
- ❖場所/八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ
- ❖問い合わせ/八雲保健所 健康推進課 保健師 **1** 0137-63-2168

「漁船海難防止強化旬間」 10月1日から10月10日までの10日間!

漁船海難の特徴として衝突、転覆海難及び海中転落が目立ち、その主な原因として見張り不十分、気象・海象 の不注意等があげられます。このため、荒天日が多くなる時期を前に「漁船海難防止強化旬間」を展開し、漁業 者及び漁業関係者に対して、安全運航、安全操業を呼びかけています。

- ☆操業が終わって帰港する時は、気が緩みがちになります。 居眠りに 十分注意し、見張りを 確実に行い衝突海難を防止しましょう。
- ☆転覆海難を防止するため、最新の気象情報を入手し無理のない操業を行いましょう。
- ☆海中転落した場合、ライフジャケットを着用していれば救助される可能性が格段に 高まります。大切な命を守るため、ライフジャケットを常時着用しましょう。
- ☆漁に出る際は、海水に浸かっても使用できるよう、防水型又は防水パックに入れた 携帯電話を身につけ、もしもの時のために『118番』を有効活用できるようにしましょう。

【問い合わせ先 瀬棚海上保安署 TEL0137-87-3999】

この町の『徐霞』という大きな木の 何本かの枝として その役割を果たしていきたい 私たち介護職は 一枚一枚の葉として様々なことを吸収し 『徐霞』という大きな木が育つ力になっていきたい

≪弊社の事業所紹介≫

有限会社ケアステーションせたな

第4回目は、「訪問介護事業所ケアステーションせたな」と「居宅介護支援事業所ケアステーション せたな」です。

「訪問介護事業所ケアステーションせたな」は、平成14年10月に開設し、スタッフは、介護福祉士 1名、訪問介護員1級1名、訪問介護員2級4名の計6名です。

「居宅介護支援事業所ケアステーションせたな」は、平成16年6月に開設し、 スタッフは、介護支援専門員1名です。

スタッフの想い:利用者の皆さんが、住み慣れた自宅、慣れ親しんだ地域で、 ご自分の想い・希望を大切に、安心して笑顔で過ごしていただけるよう、 お手伝いしていきたいと思っております。

弊社では、介護相談・認知症相談を受けております。(電話:87-2710)

代表取締役 樋 口 省 三 (介護支援専門員、認知症ケア専門士)

(有料広告)

」になってみませ



10月は「里親を求める運動」を展開中!

子どもの健やかな成長には、家族の暖かい愛情が必要です。 しかし、親の病気や離婚あるいは不適切な養育などさまざまな 事情により、家庭で生活できない子どもたちがいます。

「里親制度」とは、こうした子どもたちを自分の家庭にあたた かく迎え入れ、豊かな愛情と理解により子どもを養育する、児童 福祉法に基づいた制度です。

子どもが大好きで、養育に対する熱意があり、明るい家庭をお 持ちの方(原則としてご夫婦)、里親になってみませんか? 里親になってみたい、もっと詳しいことを聞いてみたいとお考 えでしたら、児童相談所にお問い合わせください。

■問い合わせ先

北海道函館児童相談所(北海道渡島総合振興局保健環境部児童相談室) 函館市中島町37号8番 20138-54-4152



野山に入るときはとグマと 各理ける対策をしよう

北海道には、ヒグマが広く分布・生息 しています。秋には、キノコ採りやハ イキング、紅葉狩り、また、魚釣りなど で出かけることが多くなりますが、野 山でのヒグマによる人身事故を防ぐた め、次のことに注意しましょう。

- ●ヒグマの出没情報に注意する。
- ●一人で野山に入らない。
- ●クマよけの鈴などで音を出し ながら行動する。
- ●薄暗いときに野山に入らない。
- ●生ゴミは必ず持ち帰る。

八雲通信

法テラス 八雲法律事務所 弁護士 森田

No.3